

【学 年】 小学校第2学年

【題材名】 「おまつりの音楽をつくろう」（音楽づくり）（3時間扱い）

【育成する資質・能力】

〔知識及び技能〕	〔思考力, 判断力, 表現力等〕
<p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・反復を取り入れると、まとまりのあるリズムパターンができること。 <p>【技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムカードを用いて、反復を取り入れたリズムパターンをつくる技能。 	<ul style="list-style-type: none"> ・反復を使いながら、お祭りらしく盛り上がる、自分たちの気に入ったリズムパターンを、友だちと試行錯誤しながらつくることのできる力。

【主な学習活動と留意点】

前題材からのつながり：器楽の授業で「村祭り」の合奏を行い、自分の担当する楽器で「村祭り」を演奏することができるようになり、「村祭り」のお祭りのリズムに興味をもった。

働かせる見方・考え方：音楽に対する感性を働かせ、反復のある音楽の特徴を捉え、音楽に反復があるとどんな効果があるかを感じ取り、それらに関連付けること。

段階	学習活動	留意点
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ◇教師が演奏するいろいろなリズムパターンを聴く。 ◇リズムカードのリズムを言葉で表現したり、手拍子で打ったりする。 	<p>リズムに親しみ、音楽づくりに意欲をもつ場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムカードを拡大して掲示し、みんなで確認しながら表現し、リズムに親しむ。
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ◇リズムカードを組み合わせ、リズム（パターン）をつくる。 ◇反復があると音楽がまとまってくることに気づき、反復を使ったリズムの組み合わせを考えて、音楽づくりをする。 ◇反復を取り入れてリズムカードを組み合わせ、リズムをつくる。 ◇ペアになり、互いのリズムを紹介し合う。 ◇太鼓を使ってリズムを発表し、友だちのつくったリズムのよさを伝え合う。 	<p>音楽を形づくっている要素に主体的に気付く場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちがつくったリズムを何パターンか提示し、くり返しが入っているリズムと入っていないリズムの感じの違いを話し合う場をつくる。 ・反復の方法を確かめ、同じカードを使うとまとまりのよいリズムになることを意識しながらつくるようにする。 ・反復を入れたよさを視点に、お互いのリズムをよさを伝え合うことができるようにする。
終 末	<ul style="list-style-type: none"> ◇一人一人がつくったリズムをつなげて、音楽会で演奏する「村祭り」の前奏や間奏に演奏するおはやしの音楽をつくる。 ◇つくった「おまつりの音楽」を演奏して発表する。 	<p>思いをもって仲間と協働して音楽をつくる場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムをつなげる時はお祭りらしく盛り上がるように順番を考えることを伝える。 ・反復を生かしたリズムのよさに着目しながら、お祭りらしく盛り上がっているか聴き合う。

次題材へのつながり：「ようすをおもいうかべよう」等の歌唱題材でも、曲の中に反復を見つけ、そのよさを感じ取りながら、思いをもって表現を工夫することができる。